

SNS 運用ガイドライン

本ガイドラインは、社会福祉法人清和会(以下「当法人」という。)がソーシャル・ネットワーキング・サービス(以下「SNS」という。)を活用し、発信する情報についての基本方針および情報を、一般のユーザーが閲覧する際に必要な基本的事項について、明記するものです。

本ガイドラインの内容に御同意いただいたうえで、当法人の SNS をご利用賜りますようお願いいたします。

1. アカウント運用における基本方針

(1)当法人は、事業の内容や魅力をより多くの方に伝えることを目的として SNS を活用します。

(2)当法人の SNS アカウントでは、以下の情報を発信します

- a. イベントや取り組みなどのトピックス
- b. 当法人の事業に関する情報
- c. 自主製品の紹介
- d. その他、当法人に関連した必要のある情報

※利用者様については、事前に掲載同意の意思確認を行い、掲載可能な方についてのみ掲載いたします。

(3)当法人 の発信情報へのリプライ、ダイレクトメッセージ、コメントには対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。当法人 の発信情報に対する投稿は各ユーザーの自己責任でお願いいたします。

(4)運用担当者

- ・担当者: 班の SNS 担当者、サービス管理責任者
- ・責任者: 施設長

2. 禁止事項

お寄せいただいたコメントは原則として削除することはありません。ただし、投稿記事に関係の無いコメントや、以下の事項に該当すると判断したコメントは、予告なく削除することがあります。

また、以下の事項に該当するコメントを投稿するなど、適切な運用を妨げるユーザーについては、予告なく削除又はブロックすることがあります。

- a. 法律、法令等に違反するもの、または違反するおそれがあるもの
- b. 特定の個人、団体等を誹謗中傷するもの
- c. 政治、宗教活動を目的とするもの
- d. 著作権、商標権、肖像権など 当法人 または第三者の知的財産権を侵害するもの、または侵害するおそれがあるもの
- e. 広告、宣伝、勧誘、その他営利を目的とするもの
- f. 本人の許可無く個人情報を特定、開示、漏えいするなどプライバシーを侵害するおそれがあるもの
- g. 有害なプログラムを使用もしくは提供するもの、またはそのおそれがあるもの
- h. 公序良俗に反するもの
- i. 人種・思想・信条等の差別または差別を助長させるもの
- j. 虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させるもの
- k. 他のユーザー、第三者等になりすますもの

- l. わいせつな表現などを含む不適切なもの
- m. 当法人の発信する内容の一部または全部を改変するもの
- n. 当法人の発信する内容に関係ないもの
- o. SNS サービスの規約違反となるもの
- p. その他、当法人 が不適切と判断した情報およびこれらの内容を含むリンク等

3. 知的財産権について

当法人の SNS に掲載している個々の情報(テキスト・画像等)に関する知的財産権は、当法人または正当な権利を有する者に帰属します。

当法人の SNS に対する「いいね!」「シェア」の機能については、自由にお使いいただくことができます。

また、出所を明記しての転載は可能ですが、「無断転載を禁じます」等の注記がある場合はこの限りではありません。

4. 免責事項

- (1) 当法人は、SNS アカウントにおける情報の正確性には万全を期しておりますが、ユーザーが当アカウントの発信した情報を用いて行う行為について、一切の責任を負いません。
- (2) 当法人は、SNS アカウントに関連して生じたユーザー間および第三者とのトラブルにより、ユーザーまたは第三者が被った損害について、一切の責任を負いません。
- (3) コメント等の投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行ったユーザー本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、ユーザーは当法人に対し、投稿コンテンツに対し、投稿コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとし、かつ、当法人に対して著作権等を行使しないことを同意したものとします。
- (4) コメント等の投稿によって発生する著作権・肖像権侵害等の責任は、全て当該コメント等の 投稿者が負うものとします。
- (5) 上記の他、当法人の SNS アカウントに関連する事項によって、生じたいかなる損害についても、当法人は一切の責任を負いません。

5. 留意事項

- (1) 当法人は、以下の場合、ユーザーに通知することなく、SNS の運用を停止することがあります。
 - ① ホームページ、関連機器の保守点検及び更新を行う場合
 - ② 災害等により、災害等により、SNS の運用が困難になった場合
- (2) 本ガイドラインは、事前の予告なく変更する場合があります。